

平成29年度 入学試験問題 (第3回A)

国 語

注 意 事 項

1. 試験時間は50分間です。
2. 問題は1ページから10ページまであります。
3. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

〔一〕次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

電車に乗り、乗客をさりげなく眺めながらいつも思うのは、日本人の顔がじつにさまざまだという事実です。これという際立った特徴がなく、一人ひとり顔付きが異なっている。日本人ほど顔付きの雑多な民族も少ないのではないか、とさえ思われてきます。〔A〕(a)子細に観察すれば、この種の顔はどこかで見たことがある、とか、あの顔はいつか見た別のタイプだ、といったことはあり、いくつかに類別できそうだということがわかってきますし、顔付きはばらばらでも、雰囲気はやはり日本人のものだ、と(b)納得する——そんなことをわたくしたちは日々経験しているのではないのでしょうか。言うならば①それが日本人論、日本文化論の入口なのでしょう。

あらためて言うまでもなく、それは長い年月の間にこの日本列島(大陸と陸続きであった時代をふくめて)へ、北から南から、陸から海から、さまざまな民族が渡来し混濁した結果に他なりません。したがって日本列島の上に形成された社会や文化も、ありていに言えば雑種社会であり、雑種文化です。

雑種文化としての日本文化を理解する上で、〔B〕ふさわしい切り口が、いわゆる②ラッキョウ(辣蕪)文化論でしょう。ラッキョウは鱗茎(りんけい)の皮を一枚一枚はいで行くと最後になにも残らない。それと同じように、すべてが外来の文化である日本文化には固有文化、オリジナルなものはない、とする見方です。

ラッキョウ文化論は比喩(ひゆ)としては面白いし、真実を衝(つ)いているところがあることはたしかですが、この論の弱点は、外来の文化を、受容した時のままで保持している、と考えるとところにあります。もとのままならそれを一つ一つ取り去ることができるし、取り去ったらあとにはなにも残らない、たしかにラッキョウです。

しかし、受容した文化は、これに手を加え、場合によっては原形をとどめないほど変えてしまうことだってあります。それが日本人の感性や美意識によって育てられ、日本の(c)風土のなかに定着する。定着した文化は、〔C〕ラッキョウの皮のようにはぎ取ることにはできないのです。③ラッキョウ文化論は、文化を単に「量」として扱い、「質」の問題として考えていない議論なのです。

日本文化にはオリジナルがない、という議論と表裏をなすのが、われわれには④耳の痛いところですが、日本人は⑤物真似がうまい、という評価です。ところが日本人は、オリジナルに手を加え、たちまちオリジナル以上のものに仕立て直す名人でもありました。カメラや自動車はその典型的

な事例でしょう。とにかくカメラは長い間ドイツの模倣に終始していましたが、レンジファインダーカメラから一眼レフカメラに切り換えて以後は独自の展開をとげ、今日に及んでいます。模倣の時代に培われた技術——文化力がやがて創造に転じたケース、と言ってよいでしょう。物真似とは、知識や技術の水準が低い段階での、いわば学習態度のことであり、能力を高めるならば独自の文化を生み出すことの可能な潜在能力のことでもあったのです——よく言えば、ですが。

このように見てくると、文化はその結果だけでなく、ものごとを生み出し変容する、その過程こそ大事である、ということがわかってきます。わたくしはこの観点——文化はプロセスである——を、本書でのタイトにしたいと思っています。

この点に関して付け加えておきたいのが、文化のルーツ論——原郷探し——ともいうべきものです。日本人はルーツ論が好きで、日本人はどこから来たか、とか、日本語の故郷はどこか、などに強い関心を抱いています。自分たちの祖先について知りたいのは当然の知的欲求ですし、ましてや日本文化の雑種性を考えると、ルーツ探しこそ大事な仕事かもしれません。

わたくしもルーツ論は大事だと思えます。多くの場合それは、日本列島の外に目を向け、文化の原郷を探ることでしたが、そうした検証を積み重ねることで、日本文化における北方的要素や南方的要素などが明らかにされてきました。

しかし、ルーツ論にも(d)留意すべき点があります。個々の文化についてみれば、その原郷と日本とが直接結びついているとは限らないことです。原郷から大陸や海洋を(e)経て日本へ辿りつくまでに、変容を重ねている可能性が十分あるからです。つまりここでも、その⑥を見ておくことが必要です。

同じことは、文化が日本列島に入ってからでも言えます。時間的な経過や地理的な広がりの中で、それぞれの地域で変容し根付くことで地域文化となるわけで、⑦がいつまでも保持されるわけではないからです。

(村井康彦「日本の文化」より)

※出題の都合上、一部表記を変更した箇所があります。

問1 線(a)と(e)の漢字の読みを答えなさい。

問2

A

と

C

に当てはまる適切な語を次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア たとえ イ あるいは ウ もはや エ むろん オ いかにも

問3 線①「それ」について、次の(Ⅰ)・(Ⅱ)の各問いに答えなさい。

(Ⅰ)この指示語が示す内容として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 個々では違いがあっても、全体の雰囲気は共通しているということ。

イ 大昔の日本人たちがさまざまな地域からやって来たということ。

ウ 日本の文化は全て外来の文化で、オリジナルがないということ。

エ 電車に乗っていると顔つきの違いが分からなくなってしまったということ。

(Ⅱ)これと同じ内容を別の語で表している箇所を本文中から探し、三字で抜き出ささい。

問4 線②「ラッキョウ(辣蕪)文化論」という比喻は、日本文化のどのような特徴を表していますか。

問5 線③「ラッキョウ文化論は、文化を単に『量』として扱い、『質』の問題として考えていない議論なのです」とありますが、ここでは「量」と「質」はそれぞれ何を指していますか。本文中の語句を用いて説明しなさい。

問6 線④「耳の痛い」とありますが、これと同じように「耳」を用いた慣用句を一つ答えなさい。

問7 線⑤「物真似」について、次の(Ⅰ)・(Ⅱ)の各問いに答えなさい。

(Ⅰ)筆者はこれをどのようなものだと考えていますか。本文中から答えに当たる一文を探し、初めの五字を抜き出ささい。

(Ⅱ)これと同じ内容を別の語で表している箇所を本文中から探し、漢字二字で抜き出ささい。

問8 ⑥に当てはまる語を本文中から探し、四字で抜き出しなさい。

問9 ⑦に当てはまる最も適切な語を次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア タテイト イ オリジナリティー ウ ルーツ エ グローバリズム

問10 筆者は日本文化論を理解するうえで、日本文化とはどのようなものであると理解しておくことが大事だと考えていますか。「外来文化」・「変容」の二語を必ず用いて五十五字以上六十五字以内で説明しなさい。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

雨がふりそうであらず、かといって晴れもしない日がつづく。美陽の家みはるの畳は湿気を吸いこんで、ぶみぶみと気持ちのわるい足ざわりになってきた。

「みいちゃん。茨城のことだけど」

学校から帰ると、待ちかまえていたように、台所で幸子によびとめられた。

幸子は息をためてから話しはじめた。

「あのさ、無理。あんたが泊まりに行くの。あたしの弟のどこ。茨城にいるにはいるけど、二十年ぐらい会ってない。ていうか、年がはなれているからともと、ほとんどいっしょにくらしてないから」

① よろいを着ているような、ぎくしゃくした声だった。

美陽だって茨城に行く気なんて、あるわけがない。血のつながりがあるとはいえ、知らない人の家に泊まるなんて、考えただけでも② 足に根が生えそくだ。

美陽の家では、親戚、おじいちゃん、おばあちゃんということばをきくことはない。幸子も明も出身は都内新宿区、両親はすでにいないということとだった。

わずかに話題にのぼったことがあるのは、幸子の祖母の話だった。「魚の食べ方は、おばあちゃん仕込みでね」とか、「おばあちゃんの(a)サイフに、へびの抜け殻ぬがらが入れてあったつけ。あれ、お金がたまるおまじないなんだって」などという、とりとめのない話だ。

幸子はその祖母のところに、六年生くらいのときからあずけられていたらしい。そのせいか、自分の両親、つまり美陽の祖父母のことは、なにひとつ話してくれたことがない。

幸子は顔を上げていった。

「だからね、とうさんに A 話すから」

「なにを？」

「——USJのこと」

「ほんとっ？」

「うん。だから、B 待っといて」

「わかった。ああ、よかった」

幸子はちよつと顔をしかめ、

「あんたがそんなにUSJにこだわるって、よくわかんないけど。まあ、いいことにしよう」といい、小声で「あたしも③ 考えてること、あるから」といい足した。

きめたとなると、C 行動にうつすのが幸子のいいところだ。その晩、明が帰ってきたのは十時すぎ、美陽はお風呂に入っていた。

「社長に焼肉ごちそうになったんだ」と、機嫌のいい声がきこえてきた。

ところが、しばらくすると、どなり声に変わった。美陽はシャンプーする手をとめた。

「だめだだめだ、なんだ、大阪？ そんなとこ、お、女ふたりで行くなんて、だめだ」

「じゃあ、とうさんもいっしょに行く？」

明の声がやんだ。幸子は小さい子をあやすような声でつづけた。

「あたしらだつて、たまにはそんなことがあってもいいでしょう？ 新幹線乗りたいし。あたしも美陽も、乗ったことないんだもの。そんなの、日本じゅうであたしらだけだよ」

「なに、つまらんことをいつてんだ。新幹線なんぞ……そう、そうだ、金、どうするんだ、そんな余裕ないだろ」

「たいしてかかんないよ。新幹線とホテルとUSJの入場料、ぜんぶセツトになっている安いパックがあるから。そのくらいのお金、あたしがなんとかする。これから仕事のローテーションふやすし」

「そんなの、よけいにだめだ、おまえ、これ以上家をあげるつもりか」

「あんた、なにさけないこといつてんの。子どもじゃあるまいし」

「うるさい！ だめなものだめだ、いいか、せつないだめだ」

明のどなり声。ガタガタと(b)ランボウに玄関をあける音がして、足音が表の道路へと消えていく。

美陽は急いでシャンプーをすませ、風呂場から出た。

幸子がテーブルでほおづえをついていた。

「あ……きこえちゃったね」幸子は冷蔵庫から缶ビールを出してきて、ひと息にあおった。

「とうさん、出ていったよね？ どこへ？」

「どうせ、ネットカフェかなんかでしょ」幸子は投げやりな(c)クチョウで答えた。それから指先で目じりをぬぐい、「だめだった。あいつ……とうさん。やっぱ、だめ」

声がふるえている。

「ごめん！ いいよ、もう。いいから」

はじめて目にする母親の涙。④ わたししたら、なにをやってるんだろう。意地はって、大阪にこだわったりして。かあさんのいうとおり、信州バスツアーでも、よかったのに。

幸子はブーツと鼻をかみ、「しつこいんだって！ いつまでもいつまでも」とつぶやいた。

「ごめん……」美陽はおろおろとつぶやいた。

だが幸子は顔を上げ、

「ああ、みいちゃん。あんたのことじゃないの。とうさんのこと。あいつったら……」

幸子はぐっと、ビールをあおった。冷蔵庫からもうひと缶出してきて、立てつづけに飲みほす。

「いつになったらふっきれるんだろ？」

幸子はにぎりこぶしでテーブルをガツンとたたき、「いたた」とうめいて、今度はテーブルの足をゴンとけた。

「ねえ、おねがい——」

落ちついてよ。そういいかけて、美陽は疑問がわいた。

「ふっきれるって、なに？」

「大阪のこと！ 美陽、知らなかったろ？ とうさんの出身。大阪なんだよ」

「大阪？ うそつ。だってふたりとも、新宿出身だって——」

「ごめん。新宿は、あたしらが出会った場所。あたしの実家は茨城。そう、

弟がいると。あたし——高校のとき家を出たんだ」

幸子は早口になった。フルスピードで、⑤いやな思い出をやり過ごそう
としているかのように。

「とうさんは大阪。中学出てすぐに、東京へ出てきた」

「大阪出身？ だからって、なんでわたしたちが大阪行っちゃだめなわけ？」

「とうさん、二度と大阪とかかわりあいたくないんだと思う」

「そんなの自分勝手だよ。わたしたちは大阪へ行く。⑥あのヒトは家にいる。それでいいじゃない？ あのヒトが怒ったってわめいたって、いいじゃない？」

「美陽！ とうさんもなにか事情があるんだよ。あのねえ……とうさんと、大阪弁しゃべんないだろ？ それに、うちの名字は矢野。なんでだと思う？」

矢野が幸子の姓だということはきいていた。明の旧姓は、たしか鈴木。

美陽は視線をそらし、冷蔵庫にはってあるカレンダーに目をやった。沖繩のコバルトブルーの海の写真がきらめいている。

あのヒトの事情なんて考えたくない。

「入籍するとき、矢野にしようっていったのは、とうさんなの。『鈴木明なんて日本に何万人もいるような名前があきた』なんていってたけど、実際は、とうさんは自分の名字を捨てたかったのかもしれない。大阪弁だって、東京きてすぐ直しちゃったんだよ」

幸子はふっと息をはき、「それって、大阪と縁を切りたかったからかもしれない」

それがなんなのよ？ わたしには関係ない。けれども、好奇心がわいてきて美陽はつきいてしまった。

「なんで？ なんでそんなに縁を切りたかったの？」

「ふつうに考えれば、いやな思い出しかないってことだね。あたしだって茨城にいいことなんか、なかったけど。人の事情なんて、くらべようがないけどね」

幸子はいつのまにか二缶目を空け、三缶目をあおっていた。

「おとうさんがこんなに大阪を恐がるとは——ほんと、恐がってるみたいだろ？ あたしも思ってなかったよ。だって大阪には、とくに親も親戚もないんだって。あたしとちがって、さっぱりしたものだよ。大阪っていったって広いのに、大阪府ぜんぶ恐がってどうすんの。魔界じゃないんだから。」

いつまでも過去をしょってカラにこもって、まるででんでん虫だよ。あはははっ」

一気飲みみのビールが回ったらしい。幸子の耳もとが赤くなってきた。

美陽はカレンダーの青い海を見つめつづけた。

「でもねえ、あいつの気持ちもわかるんだ……」

幸子はひとりごとのようにつぶけた。

「あたしらヤンキーは、傷つきやすいから——あ、いっちゃった。あたし、中学高校って、ヤンキーやってたの」

うん、と美陽がうなずくと、

「——なんだ、わかってた？」 (d)ニガわらいを浮かべ、

「ヤンキーってね、古傷やら生傷やら、何年も治りきらないままかかえて

いるやつが多いんだ。親がわるいやつだったり、勉強ができなくて先生に
いじめられたりね。

あたしだって、あんたに茨城の話をしてないんだもの。あいつのこと、
わらえないし、責めることもできないよ。

ヤンキーってのは、(e)ナカマうちにはすつごくやさしいところがあるんだ。

古傷も生傷も、かさぶたができて自然にはがれるのを待っててくれる。な
にもきかないで、そっとしておくのが、ヤンキーのマナー……なあんで。
はははっ。でもそれ、ほんと。

だから、おたがい、いいたくないことは。なにもきかないでくらしてき
たの。

あいつも昔、やさしかったよ。あのころはまだ、あんな⑦でんでん虫な
んかじゃなかったな」

幸子は台所のすみから四角い紙バックをとりだしてきた。料理酒だった。
コップにドブドブつぐのを見て、美陽はあわてていった。

「かあさんたら、もうやめなよ」

※出題の都合上、一部表記を変更した箇所があります。

「だあいじょうぶだよ、ちょっとくらい。ああ、こんなに飲むのひさし
ぶり。しかし、料理酒ってうまくないな。

みはるう。あたし、あんたが大阪行きたいっていったとき、チャンス
かもしてないって思った。荒療治あかりょうじできるかもって。なにか変わるかもし
れないって。

で、⑧マナー違反しちゃった。古傷、えぐっちゃった。あああ、ぼつか
だなあ」

なにそれ？ D 怒りがわきあがってきた。わたしのことより、あ
のヒトのほうが心配なんだ。あのヒトの古傷のほうが重大なんだ。わたしの
「今」よりも。

「だからなんだってのよ！ ⑨わたし、ぜったい大阪行くからね」
美陽は素晴らしい捨てて、階段を駆けあがった。

(金治直美「ミクロ家出の夜に」より)

問1 ———線(a)～(e)のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 ———線A～Dに当てはまる最も適切な語を次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア さっさと イ ちゃんと ウ ふつつつと エ じつくりと オ ちよつと

問3 ———線①「よろいを着ているような」の比喩が表す内容として適切でないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 心が重苦しい様子 イ ギクシヤクしている様子 ウ 身構えしている様子 エ 戦いを挑む様子

問4 ———線②「足に根が生えそうだ」と同様の意味を表す慣用句をア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 足を引っ張る イ 腰が重い ウ 肩身が狭い エ 後ろ髪を引かれる

問5 ———線③「考えてること」について、次の(I)・(II)の各問いに答えなさい。

(I) この内容を具体的に説明しなさい。

(II) この内容を別の語句で表している箇所を本文中から探し、三字で抜き出しなさい。

問6 ———線④「わたしったら、なにをやってるんだらう」とありますが、このときの美陽の心情として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 計画が失敗したことへの反省

イ 明を怒らせたことへの不安

ウ 幸子を悲しませたことへの後悔

エ 大阪行きにこだわることへの疑問

問7 ———線⑤「いやな思い出」とは何ですか。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 幸子の茨城での思い出 イ 明の大阪での思い出 ウ 両親の新宿での思い出 エ 美陽の大阪での思い出

問8 — 線⑥「あのヒト」について、次の(Ⅰ)・(Ⅱ)の各問いに答えなさい。

(Ⅰ) 誰のことですか。

(Ⅱ) ここで呼び方が変わったのはなぜですか。

問9 — 線⑦「でんでん虫」とは明のどのような様子を表した^ひ比^ゆ喩^うですか。答えに当たる箇所を二十字以内で本文中から探し、初めと終わりの五字を抜き出しなさい。

問10 — 線⑧「マナー違反」とありますが、マナーの内容を具体的に説明しなさい。

問11 — 線⑨「わたし、ぜったい大阪行くからね」とありますが、少し前に「信州バスツアーでも、よかったのに」と考えていた美陽が、再び大阪行きにこだわったきっかけは何ですか。

帝京八王子中学校
平成29年度 入学試験問題
解答用紙 (第三回 A)

国語

受験番号

氏名

一	問1	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	る
	問2	A	B	C			
	問3	(I)	(II)				
	問4						
	問5	量					
	問5	質					
	問6						
	問7	(I)		(II)			
	問8						
	問9						
	問10	<div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div>					

二	問1	(a)	(b)	(c)	(d)	わらい	(e)
	問2	A	B	C	D		
	問3						
	問4						
	問5	(I)					(II)
	問6						
	問7						
	問8	(I)					
	問8	(II)					
	問9	<div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; height: 15px;"></div>					
	問10						
	問11						

点

帝京八王子中学校

平成29年度 入学試験問題

解答用紙 (第三回A)

国語

受験番号

氏名

模範解答

2点	問1	(a) しさい (b) なつとく (c) ふうど (d) りゆうい (e) へて
2点	問2	A エ B オ C ウ
3点	問3	(I) ア (II) 雑種性
4点	問4	日本の文化は外来の文化ばかりで、固有の文化がないということ。
3点	問5	量 受容した時のまま外来文化を保持しているということ。 質 外来文化を、日本人の感性や美意識によって育て、変えてしまうということ。
3点	問6	耳を疑う
3点	問7	(I) 物真似とは (II) 模倣
3点	問8	プロセス
2点	問9	イ
5点	問10	日本文化とは、受容した外来文化を日本人の感性や美意識によって変容させ、日本の風土に定着させたものであると理解しておくということ。

「耳が早い」「耳につく」「耳を貸す」「耳を傾ける」「耳を澄ます」「耳をそろえる」「小耳にはさむ」「聞き耳を立てる」などでも正解

2点	問1	(a) 財布 (b) 乱暴 (c) 口調 (d) 苦わらい (e) 仲間
2点	問2	A イ B オ C ア D ウ
2点	問3	エ
2点	問4	イ
2点	問5	(I) 明を大阪に連れて行って、恐がる気持ちを治すこと。 (II) 荒療治
2点	問6	ウ
2点	問7	ア
2点	問8	(I) 明 (II) 自分勝手な振る舞いに対しての怒りから他人のように突き放す気持ちになったため。
3点	問9	いつまでもここにこもって
4点	問10	ヤンキーは何年も治りきらない古傷や生傷をなにもきかずにそっとしておいて自然に治るのを待つということ。
4点	問11	幸子が美陽よりも明のことばかり気にかけていることへの反発。

点

平成 29 年度 入学試験問題 (第 3 回 A)

算 数

注 意 事 項

1. 試験時間は 50 分間です。
2. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

1 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) 1 ヤードを 0.91 m とすると、50 ヤード = m

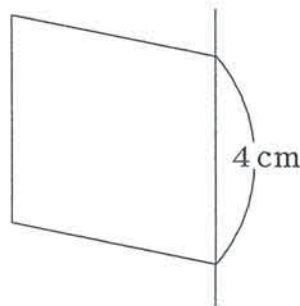
(2) 長さ 180 m の列車が秒速 12 m で走っています。この列車が長さ 60 m の橋を通過するのに 秒かかります。

(3) 4 人の子ども T、H、J、S が円形のテーブルに座ります。座り方は全部で 通りあります。ただし、回転すると一致する並び方は同じ並び方とする。

(4) A 1 人では 15 日、B 1 人では 10 日かかる仕事を 2 人で仕上げると 日かかります。

(5) 2、6、10、... というように、2 から順に 4 ずつ増やしながら数を並べます。100 番目に並ぶ数は です。

(6) 図のような、1 辺が 4 cm、面積が 24 cm^2 のひし形があります。このひし形の 1 辺を軸として、1 回転させたときにできる立体の体積は cm^3 です。ただし、円周率は 3.14 とします。



<計算らん>

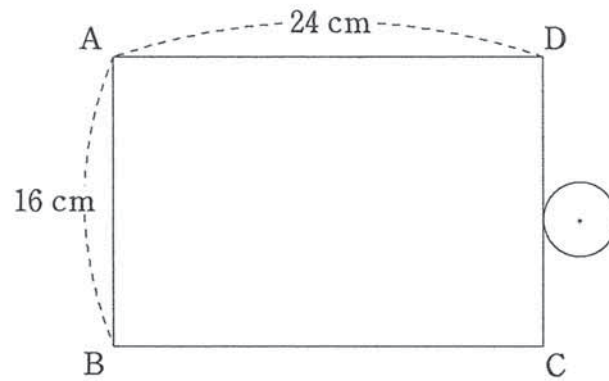
2 ある姉妹の所持金は、姉の $\frac{2}{5}$ と妹の $\frac{5}{7}$ が等しい状態です。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 姉と妹の所持金の比を最も簡単な整数の比で答えなさい。

(2) 姉が 500円、妹は 300円使ったので、二人の所持金の差は 2000円になりました。このとき、初めの姉の所持金はいくらになりますか。

<計算らん>

- 3 下図のような長方形があります。今、長方形の外側を半径2 cmの円が長方形の周にそって一周します。次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。



- (1) 円の中心が移動する長さは何cmになりますか。
- (2) 円が通り過ぎる部分の面積は何 cm^2 になりますか。

<計算らん>

4 次の にあてはまる数を入れなさい。

$$(1) 3 \div 0.2 \times 12 \times \frac{1}{10} \div 6 = \text{}$$

$$(2) \left(1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4} + \frac{1}{5} + \frac{1}{6} \right) \times 60 = \text{}$$

$$(3) 0.25 \div \frac{1}{8} + 1\frac{1}{2} \div \left(\frac{3}{4} - \frac{11}{16} \right) = \text{}$$

$$(4) 3 + \left(\text{} + 2\frac{1}{2} \right) \times \frac{2}{7} = 12$$

<計算らん>

5 次のようにある規則にしたがって数字が並んでいます。次の問いに答えなさい。

$$1, \frac{1}{2}, 1, \frac{1}{3}, \frac{2}{3}, 1, \frac{1}{4}, \dots$$

- (1) 先頭から数えて20番目の数は何ですか。
- (2) 先頭から15番目の数までの、全ての和はいくつになりますか。
- (3) 40回目の1が出てくるのは、先頭から数えて何番目ですか。

<計算らん>

6 ある映画館で60人の行列があり、チケット窓口が1つのときは30分で、窓口が2つのときは10分で行列がなくなります。チケット窓口で処理できる量、新しく行列に加わる人数が一定のとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 1分間で窓口が処理できる人数は何人ですか。
- (2) 1分間で新しく行列に加わる人数は何人ですか。
- (3) 窓口を3つにすると何分で行列はなくなりますか。

<計算らん>

帝京八王子中学校

平成29年度入学試験問題
解答用紙 (第3回A)

算数

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1	(1)	m	(2)	秒	(3)	通り	(4)	日
	(5)		(6)	cm^3				

2	(1)	:	(2)	円
---	-----	---	-----	---

3	(1)	cm	(2)	cm^2
---	-----	-------------	-----	---------------

4	(1)		(2)		(3)		(4)	
---	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

5	(1)		(2)		(3)	番目
---	-----	--	-----	--	-----	----

6	(1)	人	(2)	人	(3)	分
---	-----	---	-----	---	-----	---

得点	
点	点

帝京八王子中学校

平成29年度入学試験問題
解答用紙 (第3回A)

算数	受験番号		氏名	模範解答			

1	(1)	45.5 m	(2)	20 秒	(3)	6 通り	(4)	6 日
	(5)	398	(6)	452.16 cm ³				

2	(1)	25 : 14	(2)	5000 円
---	-----	---------	-----	--------

3	(1)	92.56 cm	(2)	370.24 cm ²
---	-----	----------	-----	------------------------

4	(1)	3	(2)	147	(3)	26	(4)	29
---	-----	---	-----	-----	-----	----	-----	----

5	(1)	$\frac{5}{6}$	(2)	10	(3)	820 番目
---	-----	---------------	-----	----	-----	--------

6	(1)	4 人	(2)	2 人	(3)	6 分
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----

得点	
点	点